

■瑞穂町緑の基本計画（素案）に対する町の考え

No.	頁	意見・修正案	町の考え・修正内容
1	48	<p>丸池の自然を守るため、周辺の用地を買収し、「丸池公園」として用地を拡大し、桜の木を植えたり、雑木林を形成する必要がある。</p> <p>買収が叶わなければ、近隣にある箱根ヶ崎財産区の土地（2か所）と交換分合、また、「NPO法人トトロの森」のように、一般から寄付を仰ぐなどの方法があると思います。市街化調整区域が解除になる前に早急に手を打つべき。</p>	<p>町としましては、ご意見をいただいた地域の現状は十分認識しております。</p> <p>今後は、改定する緑の基本計画の各施策を通じて、瑞穂町のみどりを将来に残せるよう取り組んでいきます。</p>
2		<p>松原西公園に、中高年や成人の方が使えるような運動器具の設置（ぶら下がり系）を要望。</p>	<p>この計画の主軸となるものは「今後の町のみどりに関する諸施策のもっとも基本となるもの」について記述したものとなっています。ただし、公園内の設備に関する貴重なご意見ですので、今後、周辺公園などの健康器具設置状況などを鑑みながら、検討していきます。</p>
3	61	<p>「保全配慮地区位置図」における岩蔵街道右側と国道16号線内側及びJR八高線西南側の三角形のみどり（農地）保全部分は市街化区域に組み入れる（＝みどり保全配慮地区から外す）ことを提案する。</p>	<p>みどりの基本計画では、みどり保全配慮地区から除外することはせず、農地の保全の方向性について、都市計画マスタープラン及び農業振興計画との整合性を図り、優良農地の保全や営農支援をすすめるとともに、農地の観光、景観資源としての活用を図ります。</p>
4		<ul style="list-style-type: none"> ・基本目標の①「みどりをつくる」と④「みどりをふやす」がイメージとして重なっている気がする。 ・地域オーダーメイドの視点が無いというか弱いように感じた。 ・P26の前計画の進捗状況を記していることは良いと思うが、廃止、未着手が気になります。内容が確認できるものを注釈で添付すると良い。 ・P33横田基地のみどりの取り扱いで「ふれあいのみどりゾーン」というネーミングは誤解を生むと思う。横田基地は簡単には入れる場所ではないため検討を希望する。 ・P38 基本方針5-1において、①「PRの実施」と④「町民の緑化意識の啓発」は、意識啓発に被っている気がする。①の「PRの実施」に、「町の緑化の」という文言を加えてはどうか。 ・P38 施策方針5-3において、「財源の充実」という表記が「財源の確保」のイメージの方が良いのでは。 <p>【文章体裁について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体的に色使いを工夫したほうが良い。 ・各章の表記、小項目など字の大きさ、色の区別がわかりづらい。 ・P14-15 公園緑地状況の表と説明の表が2ページにまたがってしまっているのがわかりづらい。 ・P27~31 緑色の枠内の文末に「。」が無い。 ・P37 将来像の黄色部分が目立たず、読みづらい。 ・P42 「また、将来に・・・」を段替えすべき。 ・P45 施策②みどりの機能の強化部分で、「：」の表記はなくてもよい。 ・P47 施策②の写真は、残堀川沿いの親水公園部分でもよいのでは。 ・P48 施策①にも写真があってもよいのでは。 ・P53 施策③にも写真があってもよいのでは。 ・P63 PDCAサイクルの図が、単色なので、もう少し工夫すべき。 	<p>いただいたご意見を参考にさせていただき、よりわかりやすい文言となるよう努めます。</p>

5	<p>・長岡藤橋地区において、計画と実際土地利用（開発）に乖離が見られないか。「まもり」「いかす」のであれば、具体的で早急な対応が必要ではないでしょうか。長岡藤橋地区の平地林は急激に減少しています。</p> <p>・みどりの将来構造図と瑞穂町都市計画マスタープランとの整合性や青梅市都市計画マスタープランとの連携は図られているか。都市計画マスタープランでの西部地区構想図において、青梅境（青梅IC）付近が「新産業導入・育成拠点」とあるが、緑の基本計画では水とみどりのネットワーク軸となっている。</p>	<p>・近年、この地区で急激に開発が進んでいることは承知しています。宅地開発が行われる際には、開発指導要綱に基づき、適切な緑化指導等を進めます。また、保存樹林地の指定を推進していきます。</p> <p>・都市計画マスタープランでは、新産業導入・育成拠点エリアに位置付けられていますが、各種関連計画と整合性を図りながら地域性に合わせたみどりある美しい街並みづくりを推進します。</p>
---	---	---